

平成 26 年仕事納め式訓示

(本庁・船泊支所)

平成 26 年 12 月 30 日

みなさん、平成 26 年の仕事納めを迎えました。大変お疲れ様でございます。

今年は、「50 年に一度」と云われた 8 月 24 日の集中豪雨災害があり、職員のみなさんにとっても大変忙しい一年になったのではないかと思います。

3.11 以降は津波災害への対応に重点が移っていた中での大雨土砂災害でありました。

土砂災害避難マニュアルや避難勧告基準が整備されていなかったことなどから、残念ながら、お二人の命を失ってしまいました。上泊地区に始まり入舟地区、津軽町地区の河川の氾濫、津軽町手然地区の土砂崩れ、香深中学校裏の道路の損壊、自然散策道路トレッキングコースの崩落、道々元地香深線沿い各所の土砂崩れによる通行止め、そして孤立の解消対策でクルーズ船の運航やバスの運航など、実に多くの対策を行ってきました。そして、皆さんに頑張ってもらったおかげで、しっかりと災害に対応することができました。あらためて、心から御礼を申し上げる次第でございます。

本格復旧は一部を除いて来年になると思いますが、自然環境の変化によって、自然災害が巨大化する傾向にあり、大雨、強風、高波などこれまでは見られなかった異常な自然災害が普通に見られるようになっていきます。

つい先日 17～18 日にかけても「数年に一度」の猛吹雪、強風と高波によってキトウスや赤岩上泊などで家が壊されるなどの災害が発生しました。人的被害がなく、ほっとしておりますが、職員の皆さんには、今年の災害を忘れることなく、また、反省を加えながら、今後の糧として町民皆さんの安心安全に努めていただきたいと思います。よろしく、お願いを申し上げます。

さて、今年の人事院勧告では、7年ぶりに月例給の引き上げと期末勤勉手当が引き上げられました。

これまでは、「集中改革プラン」や「人勧」などで、たびたび給与が減額されるという大変苦しい状況が続いてきたことと思いますが、皆さんにご協力をいただいていたことに心から感謝しているところであります。

ただ、もうひとつ、かつて「集中改革プラン」で管理職手当の削減を行ない、今もなお継続しておりますが、現行の給与制度の中では、非常に不利な立場に置かれている管理職給与の是正をしなければいけないと思っています。これは、皆様のご協力で「実質公債費比率」も 7.1 と健全化を進めることができたところでもありますから、「集中改革プラン」を一度きちんと終わらせることが必要と考えております。

新年度に向け、これらの回復を図ってまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

いよいよ、2014 年、平成 26 年が終わります。今年を表わす漢字は「税」であります。文字どおり、行政の根幹となる「税」。これが行政を進めるため、また、公共サービスを行う財源となるものでございます。

ともすれば、町民皆さんが納めていただくことによって私たちの仕事が成り立っていること、「税」によって町民の皆さんに色々なサービスができるということを忘れがちであります。

直接、役場に納める税金は予算全体からみれば少ないと思
っているかも知れませんが、国から交付される負担金や補助
金、交付金、それに地方交付税にしても、元々は、すべて皆
さんの税金であることを、私たちはもっともっと認識しなけ
ればなりません。職員の皆さんは「町づくりのリーダー」で
ありますから、改めて町民の皆さんの幸せのために仕事をし
ていくということ、そのために大切にに使わせていただくとい
うこと。そして、それは、親切に、丁寧に…をモットーに、
それが私たちの仕事に対する基本であることを今一度認識
していただきたいのです。 親切に、丁寧に… 私と一緒に
なって「未来に元気のタネをまく」ことに全力で取り組んで
いただき、常に「ふるさと礼文町を日本一元気な町にするん
だ! 」と云う思いを心に置いて頑張っていたきたい。

町内の今年の水産水揚げは、まだまだ厳しい中ですが 3
年連続 30 億円台を確保することができ、観光入込もなかな
か増加に転じないけれども、北のカナリアパークや誘客キャ
ンペーン、観光プロモーションの効果も出始めてきました。

加えて、今、国においては「地方創生」による地方の人口減少をくい止める施策や地方に雇用の場をつくりだす取組みへの支援がクローズアップされています。「アベノミクス」を地方の隅々まで行き渡らせて景気回復を地方にも実感できるようにするため、年明け早々に「経済対策」を打ち出すとのことであります。

私は、大きな期待をこめ、希望を持って新しい年を迎えようと思います。 皆さんにも明るい気持ちで新年を迎えていただき、この経済対策にしっかり対応してほしいと思っております。

明日から年末年始の休みに入ります。あらためて今年一年のご協力に感謝を申し上げますとともに、普段はなかなかできないご家族との大切な「絆」を深めるお正月にしていきたい、そして、きたる新しい年に向かって、しっかりと鋭気を養っていただいて、仕事始めにはまた、元気にお会いすることを楽しみにしております。

今年一年、本当にありがとうございました。